

平成26年度

「左官工事PR」「会員増強」「次世代の育成」 貢献者に対する表彰

《受賞者および内容の紹介》



一般社団法人 日本左官業組合連合会

表彰の趣旨

(一社)日本左官業組合連合会は、左官工事業の発展向上に尽力し、功績顕著にして他の模範たる者に対して表彰する。

講 評

今、左官業存亡の危機と言われる中、1975年の最盛期に30万人いた左官職人は2010年には6分の1となり、今では5万人を割るまでに減少しました。

更に、平均年齢は60歳を超えており、毎年6,000人以上が退職を余儀なくされています。このまま推移すると単純計算で、9年後に左官業の技能者は存在なくなり、左官業が消えることが危ぶまれます。

左官業界に身を置く私達は、若年労働者の人材確保・左官PRを推進していく中で、何かできる事をやろうという信念のもと全国の会員の方々の素晴らしい活動やイベントから、小さなコツコツとPR活動をしている仲間の頑張り表彰し、皆で良いこと素晴らしい活動を共有していく場として、左官業界をなんとかしようという輪が全国に広がる事を願っています。

当委員会もこの表彰制度を通し、会員企業・業界の発展に寄与してまいります。ご協力よろしくお願い致します。

表彰にあたり、ものづくり大学 三原教授、(株)工文社 久保社長委員各位にご協力頂き、ありがとうございました。

委員長 町田 卓大

着実に会員増強を果たす

日本左官業組合連合会 青年部

本部長 阿 嶋 一 浩

日左連青年部は日左連運営の根幹に関わる“会員増強”という旗頭に9代目日左連青年部伊藤本部長時代（平成12年6月～15年5月）を皮切りに秋田、山形の青年部が入会、10代目小倉本部長時代（平成15年5月～18年6月）に長野、山梨の青年部が入会、11代目茂山本部長時代（平成18年6月～22年6月）に大分、佐賀、熊本、富山、茨城が入会、12代目阿嶋本部長（平成22年6月～現在）の期間内に鳥取、長崎、宮崎と入会の経緯があります。

近年は、日左連会議で行われる日左連青年部の幹事会には総勢70名以上が参加し、青年部事業の研修会サミットも100名以上が参加をして頂き、活況を呈して居ります。

日左連青年部は戦略室を立上げ、全国に拡がりをもせて青年部の独自のモデリング手法を取り入れ、内閣総理大臣賞受賞の福岡の荒木富士男氏の洗出し工法DVD“技を盗む”を製作し、技術の伝承はもとより若年労働者の教育、啓蒙など多岐にわたりPRを続けて参りました。

今年度は第2編京都の浅原雄三氏の漆喰編、第3編同じく京都の奥田信雄氏の土壁編と日左連青年部始まって以来、日左連守屋会長の助言により助成金を受けることが出来、第2、第3編と同時に作成、発売することが可能になりました。

このように日左連青年部活動は年々事業を拡大していき、この12年間で12支部の入会を果たしました。又、今後入会見込み支部も多数あり、益々増員傾向にあります。マーケティングの世界では結社で青年部（又は若年の集い）が盛んな団体は、伸びしろがあると言われております。

これからも増々“左官復活”の為、尽力を致す所存ですが、改めまして増強を果たした実績などをご報告申し上げます。

●日左連青年部会員増強活動●

日左連青年部は、この12、3年間に12支部の県連青年部の入会を達成し、今なお2、3支部の入会見込みのある支部への入会活動に日夜努力して参ります。

9代 伊藤本部長（平成12年6月～15年5月）

秋田・山形入会

10代 小倉本部長（平成15年5月～18年6月）

長野・山梨入会

11代 茂山本部長（平成18年6月～22年6月）

茨城・富山・熊本・佐賀・大分入会

12代 阿嶋本部長（平成22年6月～現在）

鳥取・長崎・宮崎入会

全国日左連青年部会員数					
	都道府県名	会員数		都道府県名	会員数
1	北海道	59	18	富山	32
2	秋田	10	19	福井	22
3	宮城	22	20	石川	20
4	山形	39	21	京都	46
5	福島	27	22	大阪	39
6	茨城	23	23	兵庫	29
7	群馬	23	24	岡山	16
8	栃木	5	25	広島	55
9	東京	139	26	山口	10
10	千葉	22	27	鳥取	23
11	神奈川	33	28	愛媛	53
12	静岡	31	29	福岡	52
13	愛知	27	30	佐賀	15
14	三重	42	31	熊本	
15	岐阜	61	32	大分	28
16	山梨	31	33	宮崎	25
17	長野	35	34	長崎	1
629				466	
				合計 1,095	

現在では、インセンティブの無さから会員が激減している各種の公益建設団体が多く存在します。このような中で、青年部の支部を増やし、若者の左官技能者の活動および活躍の場をつくり、さらにはDVDを制作する等の成果を上げておられることは、将来の会員の増強につながるものであり、高い評価ができます。今後、益々の青年部のさらなる御活躍を期待できると確信しております。

ものつくり大学 教授 三原 斉

同青年部による会員増強活動は、高齢化が進み、フットワーク面で万全とは言い難い日左連本体の活動を下支える頼もしい活動である。とりわけ14年間に270名もの新規会員を獲得したことは特筆に値する。これらは同青年部が長年に亘って進めてきた「見える化」、「透明性確保」、「連帯感の醸成」への成果と言えよう。日左連の恒常的課題である組織強化と活性化のための「エンジン」的存在として、今後もこうした活動に期待したい。

(株)工文社 代表取締役社長 久保 賢次

「塗り壁体験会」を通して左官、塗り壁の良さをPR

ハマニ株式会社

代表取締役社長 河合 滋

当社は、一般の方や業界関係者などを対象とした「塗り壁体験会」を行っております。

開催の目的は、日本の伝統建築技能である左官の仕事や、漆喰・珪藻土などを使った自然素材の塗り壁の良さを一人でも多くの人に知っていただくための啓蒙です。



平成16年から2か月に1回の頻度で行い、11年間（平成27年2月現在）で52回開催。参加者総数は466人（215組）となりました。告知方法は、主に自社のホームページになります。

参加料金は1組千円。内容は、材料の練り方、道具の扱い方、養生、各種下地処理の施工方法、塗り方の説明を行ったあと、900角のプラスターボードに実際に塗っていただき、

同時に模様付けなどを指導します。そのあと、素材の説明や機能についての実験を行い、クロス壁との調湿の違いなどを理解してもらうよう時間を掛けて説明しております。

そして体験会終了後、自身で塗り壁を行いたい方には、当社より材料を購入していただき、左官道具を低価格で貸し出しをしております。また、同時に左官、外構、建築工事の依頼をいただくことでの成果にもつながっております。

「塗り壁体験会」を続けてきた感想としては、単に左官の仕事やその良さを知っていただくための啓蒙だけでなく、工務店や設計事務所の方に参加していただいたり、入社前の職人にも参加していただくこともあり、会社の信頼を得ることにつながっていると考えております。

今後もこの「塗り壁体験会」を通して左官と塗り壁の良さを地道に継続してPRしていきたいと思っております。



塗り壁体験後の成果

No.	内 容	
①	工事依頼件数(左官,外構,建築工事)	70 件
②	請負工事総額	37,832,244 円
③	一件当りの請負工事額	540,460 円/件
④	工事依頼率 (①工事依頼件数/③参加者総数)	32.5 %
⑤	DIY(お客様自身での塗り壁施工)件数	24件
⑥	DIYによる塗り壁材料販売額 (道具貸出額含む)	2,051,230 円
⑦	一件当たりの塗り壁材料販売額	85,467 円/件
⑧	参加者の塗り壁DIY率 (⑥DIY件数/⑤参加者総数)	11.1 %

仕事の合間を使用して、塗り壁を知ってもらうために一般市民や建設業関係者に体験してもらう場をつくり、左官の仕事のPRと塗り壁の良さを提示したことは、高く評価できます。今後とも、大いに本事業を継続していただきたいと思っております。

ものづくり大学 教授 三原 斉

同社の「塗り壁体験会」は11年間で52回実施されており、参加者数も215組、466名を数える。手間と時間の掛かる試みだが、塗り壁の素晴らしさを一般の方に知って戴く上でも効果的だ。関連資材を含めた4千万円の売り上げ成果もまた、参加者の「感動」の対価であろう。顧客層の裾野を広げる上でも刮目すべき活動である。同社の協力を得、その手法をマニュアル化し、全国レベルで活用出来れば、面白いと思う。

(株)工文社 代表取締役社長 久保 賢次

「土かべぬり体験実習」等のイベントを青年部を中心に活動

大阪府左官工業組合

理事長 邑智保則

左官業界を取巻く環境は、年々厳しさを増しております。とりわけ「若年労働者の確保」は喫緊の大きな課題です。

大阪府左官工業組合はこのような状況に対処するため、平成25年度から出前講座を開催しております。平成26年度は、修成建設専門学校、大阪府立布施工科高等学校で実施しました。加え、子供達が遊びや体験等を通して科学や社会の仕組みを学ぶことができる参加型博物館；キッズプラザ大阪に協力し、子どもを対象に「土かべぬり体験実習」も行いました。

このイベントは大阪市立都島工業高等学校の生徒、修成建設専門学校の学生等のボランティアに支えられましたが、準備から後片付けまで、当組合の青年部が尽力し、成功裡に導いたことは間違いありません。準備を含めて丸三日間、青年部は精力的に動きました。

青年部は修成建設専門学校の出前講座では7名、大阪府立布施工科高等学校の出前講座では9名、この「土かべぬり体験実習」では15名を動員しており、3つのイベントで延べ合計31名の青年部員が動きました。

当組合は平成24年5月に、専務理事に2人の青年部員を抜擢する等、常に青年部を組合活動の中核に置き育成をしてまいりました。それに呼応し、青年部は確実に力を蓄え、成長して来ており、今や当組合の事業活動の中核となり、組合を支えています。



左官講習会
2014.9.28(日) 会場：しあわせの村あみどり

大会経験・イタリヤ焼き実習

講義時間：10時～13時頃
対象者：左官組合員
参加費：無料

貝原百錬の由来から、陶磁器とイタリヤ焼きを
是非体験して頂き伝統技術の伝承をしながらの講
義を予定しております。

かまどを作ろう
開始時間：13時～
対象者：組合員・一般者
参加費：3,000円(税込付)

土かべぬり体験実習
塗り壁の塗り方に興味がある方、
体験実習の場を提供いたします。
参加費無料です。

主催：兵庫県・大阪府左官工業協同組合青年部

土かべをぬろう
プロフェッショナルの仕事を
キッズプラザ大阪で体験！

左官
やさん
に弟子いりだ

2014年11月2日(日)・13日(月・祝)

時間：11:30-12:15 / 14:30-15:15
定価：高円16丸
対象：小学生～中学生
予約費：無料(10歳未満は別途1,000円(税込)参加費)
申し込み：10月15日(金)15時迄(11月13日(月)15時迄)
申込先：キッズプラザ大阪 企画課 06-6644-1111

主催：キッズプラザ大阪、大阪府左官工業協同組合青年部

小学生を対象に左官の仕事を知ってもらうための塗り壁体験を実施され、さらには、保護者に対して左官の塗り壁をPRされたことに関して敬意を表します。可能であれば、是非とも、中高校生や専門学校生にも塗り壁体験をする場を提供していただき、就職に早期につながるしくみをつくっていただきたいと思います。今後の御活躍に期待しています。

ものづくり大学 教授 三原 斉

同組合の活動で筆者が特に興味を抱いたのは、小学生を対象にした「土かべぬり体験実習」だ。2日で64名が参加し、生徒たちからも好評だったという。息の長い、手間の掛かる体験教育だが、是非、継続して行って戴きたい。一方、卒業後すぐに社会に出て働く可能性のある中学生や専門学校の生徒たちを対象にした「体験実習」や身近な町屋家屋、有名建築物などに生きる左官技術を対象とした「塗り壁見学会」の開催等も効果的ではないか。

(株)工文社 代表取締役社長 久保 賢次

受賞歴

受賞年度	部 門	受 賞 者
平成21年度	左官工事P R (団体)	宮城県左官工業組合連合会青年部 `乗り合いバスを利用した左官P R活動、
	会 員 増 強(団体)	宮城県左官工業組合連合会 `会員（新規・再加入）加入促進の取り組み、
平成22年度	左官工事P R (団体)	大阪府左官工業組合 `キッズプラザでの親子塗り壁体験活動等を通じた左官P R活動、
平成23年度	左官工事P R (団体)	釧路地方左官業協同組合 `伝統工法・現代工法を融合した左官技術のP Rと地域社会への貢献、
	次世代の育成(団体)	宮城県左官工業組合連合会 `次世代の育成にマンガでガイド、
平成24年度	左官工事P R (団体)	新潟県左官同業会 `漆喰塗り工法の普及への取り組み、
	会 員 増 強(団体)	岐阜県左官業組合連合会 `エコポイントで塗り壁普及と組合員増強への取り組み、
平成25年度	左官工事P R (団体)	最優秀賞 東京都左官職組合連合会 `あらゆる左官PRイベントが一堂に会した「大江戸左官祭り」、 優秀賞 北九州市左官業協同組合 `北九州市制50周年記念事業 左官deエコ「技術の伝承!!」、 入選 大阪府左官工業組合 `出前講座で「左官業の役割」をPR、
	次世代の育成(団体)	入選 神奈川県左官業組合連合会 `次世代の育成、
平成26年度	左官工事P R (個人)	優秀賞 ハマニ株式会社 代表取締役社長 河合 滋 `「塗り壁体験会」を通して左官、塗り壁の良さをP R、
	会 員 増 強(団体)	最優秀賞 (一社)日本左官業組合連合会 青年部 `着実に会員増強を果たす、
	次世代の育成(団体)	入選 大阪府左官工業組合 `「土かべぬり体験実習」等のイベントを青年部を中心に活動、

平成27年5月14日

「左官工事PR」「会員増強」「次世代の育成」貢献者に対する表彰

審査委員会（会員増強・労務対策研究委員会）

学識審査委員 三原 齊（ものづくり大学教授）

学識審査委員 久保 賢次（㈱工文社 代表取締役社長）

担当副会長 長谷川 哲義（群馬県）

審査委員長 町田 卓大（栃木県）

審査委員 小石 嵩明（岐阜県）

審査委員 伊藤 俊一（宮城県）

審査委員 阿嶋 一浩（東京都・青年部長）

審査委員 中屋敷 剛（北海道・青年部）